

白石の美しい水を守ります！
水道水質検査の19年度結果と20年度計画



美しい水を利用した材木岩公園は、市民の憩いの場となっています。

平成19年度の検査結果は水道法の水準にすべて適合

検査計画は、厚生労働省の水質基準に関する省令の定めにより公表することになっていきます。
そこで、本市の平成19年度の水質検査結果と、平成20年度の水質検査計画についてご紹介します。

平成20年度白石市水道水質検査計画に基づき実施

はじめに
水質検査計画は、水道水の水質検査(採水)の場所、検査項目、検査回数を定めたものです。
水質検査は以前から行われてきましたが、水道法施行規則が改正されたことにより、水質検査の計画策定が義務化され、この規則に基づき計画を策定し、公表するものです。

平成20年度水質検査計画に基づき実施

はじめに
水質検査計画は、水道水の水質検査(採水)の場所、検査項目、検査回数を定めたものです。
水質検査は以前から行われてきましたが、水道法施行規則が改正されたことにより、水質検査の計画策定が義務化され、この規則に基づき計画を策定し、公表するものです。

平成19年度水質検査結果

Table with 5 columns: No, 分類, 水質基準項目, 基準値, しろいすいどうの水質. It lists various water quality parameters and their measured values against standards.

●基本方針

水質検査計画に基づき行う水質検査は、水道法第20条の指定を受けている水質検査機関に委託し、最新の機器による精度の高い検査をお願いしています。
また、水質検査計画は、水道法に規定する水質基準に適合した水道水の供給を行うため、地域の特性や水道施設の状態に合わせ、水質検査(採水)数などを検討した上で、検査の内容を定めています。

●検査の種類

- 1. 水道水に関する検査
① 毎日行う検査
② 毎月行う検査
③ 年1回行う検査

平成20年度水質検査項目の頻度

Table with 4 columns: No, 水質基準項目, 検査頻度(回/年), 検査主体. It details the frequency and responsible party for various water quality tests.

3. そのほかの検査

水道法に基づいた必要最低限の検査のほか、水道事業所ではさらに安全な水を供給するために、水道の原水を対象とした対策として、クリプトスポリジウム(塩素耐性原虫)などの指標菌検査を行い、水道水に潜む危険因子の排除に努めています。

●水質検査の場所

本市の水道水は、自己の水源として蔵王山ろく(赤銅湧水)と三住湧水、白石川伏流水の岩ノ上水源、そして宮城県仙南仙塩広域水道との契約水道水の計4カ所から供給されています。

●水質検査の方法

検査用に採取された水道水は、その日のうちに委託した検査機関に運び込まれ、水質基準項目ごとに国の定めた検査方法により、慎重かつ正確に検査を行います。

●水道水質の基準

水道水質の安全を確保するため、生涯にわたって日常的に連続して摂取しても人の健康に影響が生じない分量を基に、安全性を十分考慮した水質の基準値を設定されています。



▲水質検査の様子

以上が平成20年度水質検査計画の概要ですが、今後とも「安全」で「安心」な水道水を皆さまに供給するため、水道水質のより一層の安定を図るため努力していきますので、ご理解ください。
また、平成19年度水質検査結果表など、詳しくお知りになりたい方は、白石市ホームページをご覧ください。
お問い合わせください。

◎水道事業所
☎25-5522
●ホームページ
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/suido/040suishitsu/07kekka19.html